

## くじ抽選の方法について（郵便入札）

郵便入札において、落札者となるべき同額の入札が2者以上の場合は、次の方法によりくじ（抽選）で落札者を決定する。

### 1 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「000～999」を記入する。

なお、記入のない場合などは、書留お問い合わせ番号（11桁）の下3桁の数字を記載したものとみなす。

書留お問い合わせ番号（書留引受番号）は郵便追跡用に使用する番号で、  
\*\*\*（3桁）-\*\*（2桁）-\*\*\*\*\*（5桁）-\*(1桁) 合計11桁で表示された番号

### 2 くじの手順

- 書留お問い合わせ番号（11桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0, 1, 2, 3, …）を付与する。
- 同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除算し、余りを算出する。
- 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)の「抽選番号」の入札参加者を落札者とする。

例) 入札参加者3者が同額入札の場合

- 書留お問い合わせ番号（11桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0, 1, 2, …）を付与する。

（※下4桁が同一の数字になった場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。）

業者名	任意のくじ番号	お問い合わせ番号	抽選番号
A社	1 2 3	***-**-**123-4	0
B社	0 7 8	***-**-**235-3	1
C社	3 4 9	***-**-**438-1	2

- くじ番号の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

$$1\ 2\ 3\ (A社) + 0\ 7\ 8\ (B社) + 3\ 4\ 9\ (C社) = 5\ 5\ 0$$

$$5\ 5\ 0 \div 3\ (者) \cdots \underline{\underline{\text{余り } 1}}$$

- 落札者の決定

業者	抽選番号	落札
A社	0	
B社	1	○
C社	2	

※抽選番号と余りが一致

入札番号 \_\_\_\_\_ 番

## 入 札 書

	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
1 金 額										

(金額の頭に¥を記入のこと)

2 工事(業務)名 \_\_\_\_\_

3 くじ番号 

--	--	--

 (任意の3桁の数字を記入すること)

競争入札心得、函面及び仕様書承諾の上、上記の金額をもって入札いたします。

平成 年 月 日

(宛先)旭 川 市 長

住 所

商 号 又  
は 名 称

代 表 者  
氏 名

㊞